

第12回東北がん分子標的治療研究会

日 時:2012 年 11 月 16 日(金)19:00~21:00

会 場:ウェスティンホテル仙台 25 階「月」

仙台市青葉区一番町 1-9-1 TEL 022-722-1234

会 費:1,000 円(医師のみ)

開会の辞 東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡 千加史 先生

【一般演題】(19:00~20:00)

座長 東北大学大学院医学系研究科 血液免疫病学分野 教授 張替 秀郎 先生

『造血器腫瘍をターゲットとする分子標的治療薬について』

東北大学病院 血液免疫科 鈴木 真紀子 先生

『EGFR 遺伝子変異陰性で非喫煙/軽喫煙の再発・進行非小細胞肺癌に対する
エルロチニブの有効性と安全性の検討とバイオマーカーの検索(NEJ006/TCOG0903)』

東北厚生年金病院 腫瘍内科 主任部長 森川 直人 先生

『当科での大腸癌化学療法におけるベバシズマブ長期投与例について』

山形大学医学部 臨床腫瘍学講座 福井 忠久 先生

『当院アバスチン乳癌における使用経験』

大崎市民病院 乳腺外科 科長 吉田 龍一 先生

【特別講演】(20:00~21:00)

座長 山形大学医学部臨床腫瘍学講座 主任教授 吉岡 孝志 先生

『がん分子標的薬治療の現状と展望』

国立がん研究センター東病院 消化管内科 科長 土井 俊彦 先生

閉会の辞 東北大学大学院医学系研究科 腫瘍外科学分野 教授 大内 憲明 先生

共催:東北がん分子標的治療研究会・中外製薬株式会社

※ 講演会終了後、情報交換の場を設けております。